

第七次中井町総合計画

総合計画の将来像、人口ビジョン案、基本計画体系案及び 概要版の方向性について

2025年7月25日

中井町企画課

日本電気株式会社

1-1. これまでの審議会における将来像案に対するご意見

Point

第2回及び第3回審議会において、基本構想の将来像案に対して様々な意見をいただいた。これらの意見を踏まえて、中井町において町長を含め将来像案について検討を行った。

- ✓ 将来像については、幅広い年代の方、住んでいない方も理解してもらえるような、10年後も色あせない、単純明快で分かりやすいものがよい。
- ✓ 難しいことは言わず、「町民が幸福を実感できる町」で良いのではないか
- ✓ 将来像について、「よく生きる」がピンとこない。わくわくが伝わるような言葉いい。



これらの審議会でもいただいたご意見を踏まえて、町長を含めて中井町において改めて検討

(参考)第3回審議会において示した将来像案

Point

第3回審議会において示した総合計画基本構想案では、以下の案を提示。

この町で「よく生きる」 ～里都まちの幸福論～

里都まちで「よく生きる」 ～なかいのウェルビーイング～

町民が幸福を実感できるまち なかい

1-2. 第7次総合計画における将来像について

Point これまでの議論を踏まえて、第7次総合計画における将来像は以下のとおりとしたい。

町民が幸福を実感できるまち なかい ～里都まちで「よく生きる」～

【将来像の策定主旨】

都市と里山の間にある里都まち（さとまち）である中井町で、中井町民の一人ひとりがこの町で「よく生きる（＝ウェルビーイング）」を実現した暮らしを送ることができるよう、町民が幸福を実感できるまちづくりを目指します。

豊かな自然環境の中、地域の人々がお互いに協力することで良い関係性を築き、それぞれの町民が地域社会や暮らしの中で充実した良い暮らしを実現し、身体的にも精神的にも健康な暮らしを送ることで、町全体で幸福を実現する。そのためには、町民・事業者・行政が協働で取り組んでいくことが求められます。

現代は、複雑さを増し、変化を続けています。将来の予測が困難な時代にあっても、地域全体で幸福を実現できる地域を実現するためには、行政のみならず、町民や地域の団体・企業など、中井町のまちづくりの主体となるそれぞれが互いの立場を尊重し、協力しあいながらより良い関係性を構築していくことが重要です。

町民の一人ひとりの幸せの実現に向けて、町民の誰もが幸福を実感し、中井町でよく生きていくことができる、新しい時代における魅力あるまちづくりを目指します。

【将来像検討の観点】

将来像は、第7次総合計画において取り組む2026年度から10年という長期間での取組の方向性を指し示す「指針」であり、町民が幸福を実感できるまちを実現するという本計画の策定方針の趣旨を鑑み、子どもから高齢者まで中井町町民の誰もが理解でき、単純明快で色褪せず、分かりやすい言葉とすべきなどといった総合計画審議会での意見を踏まえて、上記の案とした。

また、第6次総合計画において策定した「里都まち」という、里山と都会の間に位置する中井町を表現した言葉は、町民にも一定の定着が見られると考えられ、中井町のシティプロモーションにおいても多く活用されている。長期での中井町のブランディングに取り組む観点、また、都心部等からの移住促進に関する周知・広報等に引き続き取り組むことが重要であることから副題として採用することとした。

2-1. 社人研による人口推計の方法について

Point

国立社会保障・人口問題研究所(社人研)による人口推計の方法の概要は以下のとおり。
2020年時点の国勢調査データを基本として、2050年まで5年ごとの推計値が公表されている。

1. 推計の基本的な考え方

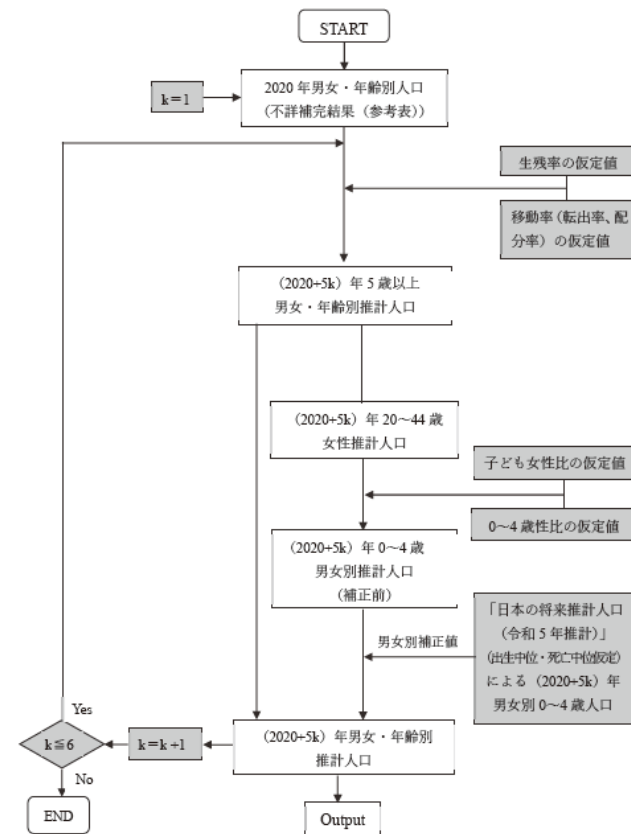
- ✓ 5歳ごとの年齢階級別人口の推計について、コーホート要因法により推計。
- ✓ 推計に際しては、①基準人口、②将来の生残率、③将来の移動率、④将来の子ども女性比、⑤将来の0～4歳人口の性比(男女の比率)から算出している。
- ✓ 起点となるデータは、2020年10月1日現在の国勢調査の人口。

2. ポイント

- ✓ 社人研による推計においては、区全体の人口動態を踏まえて、自治体間の移動における調整・補正等を実施。
- ✓ 2024年に実施された推計では、新型コロナの影響を踏まえて、生残率や移動率などについて、自治体ごとの特徴を踏まえた推計方法を複数検討し、自治体ごとに適用している。
- ✓ また、新型コロナの影響を踏まえた推計を行うため、生残率の計算においては2020～22年の死亡の地域差を反映させるなどの調整が行われている。
- ✓ また同様に移動率についても、新型コロナの影響により、人口移動への影響があったことから、従来は直近年の移動状況を反映させていたが、最新の推計では2005～2010年、2010～2015年、2015～2020年の3期間分で平均化した推計から、移動率を算出。その傾向を将来に投影させていく手法としている(中井町の場合)。

社人研では、生残率・移動率等について年度ごとの移動平均による割合の算出・適用、自治体間の人口変化の配分・補完調整などを行っており、自治体間調整も踏まえたより高度な推計が行われている。このことから、中井町が保有する直近の人口・移動状況に関するデータを使用した推計を行うよりも精度が高いことから、社人研の推計を同様の手法で延長推計することを基礎とすることとした。

社人研推計のフローチャート

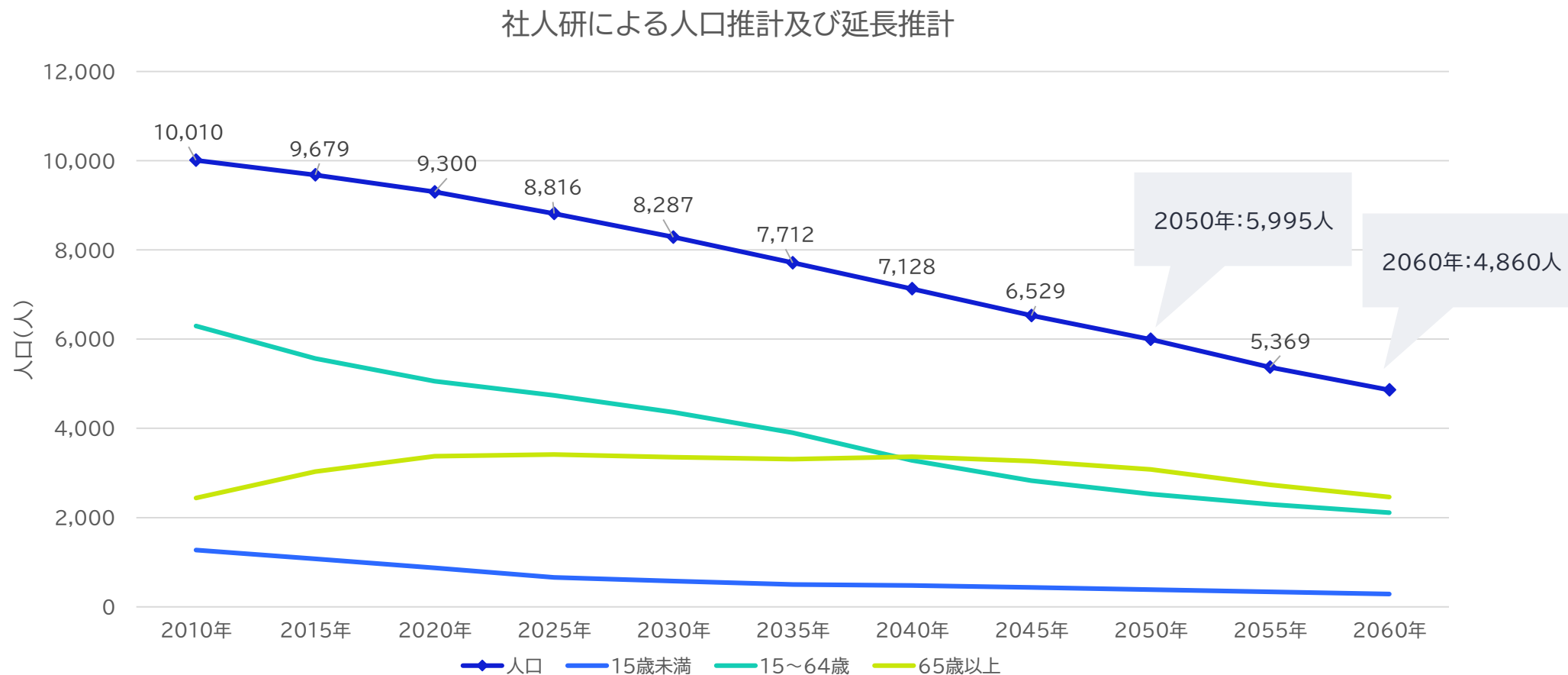


出典:日本の地域別将来推計人口(2024年、社人研)

2-2. 社人研による人口推計及び延長推計の結果について

Point

社人研による人口推計は2050年までの推計値が公表されており、2060年まで延長推計を実施。出生率の増加や社会増、平均寿命の延長が見込まれているが、全体では減少予測となることに留意が必要。



出典：日本の地域別将来推計人口（2024年、社人研）

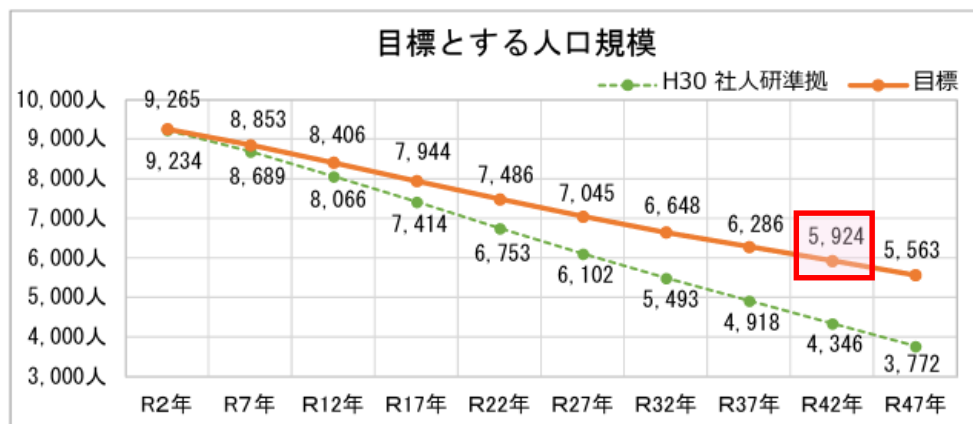
※2025年以降が社人研による推計値であり、2055年以降はNECによる延長推計結果

2-3. 第6次総合計画の人口ビジョンとの比較

Point

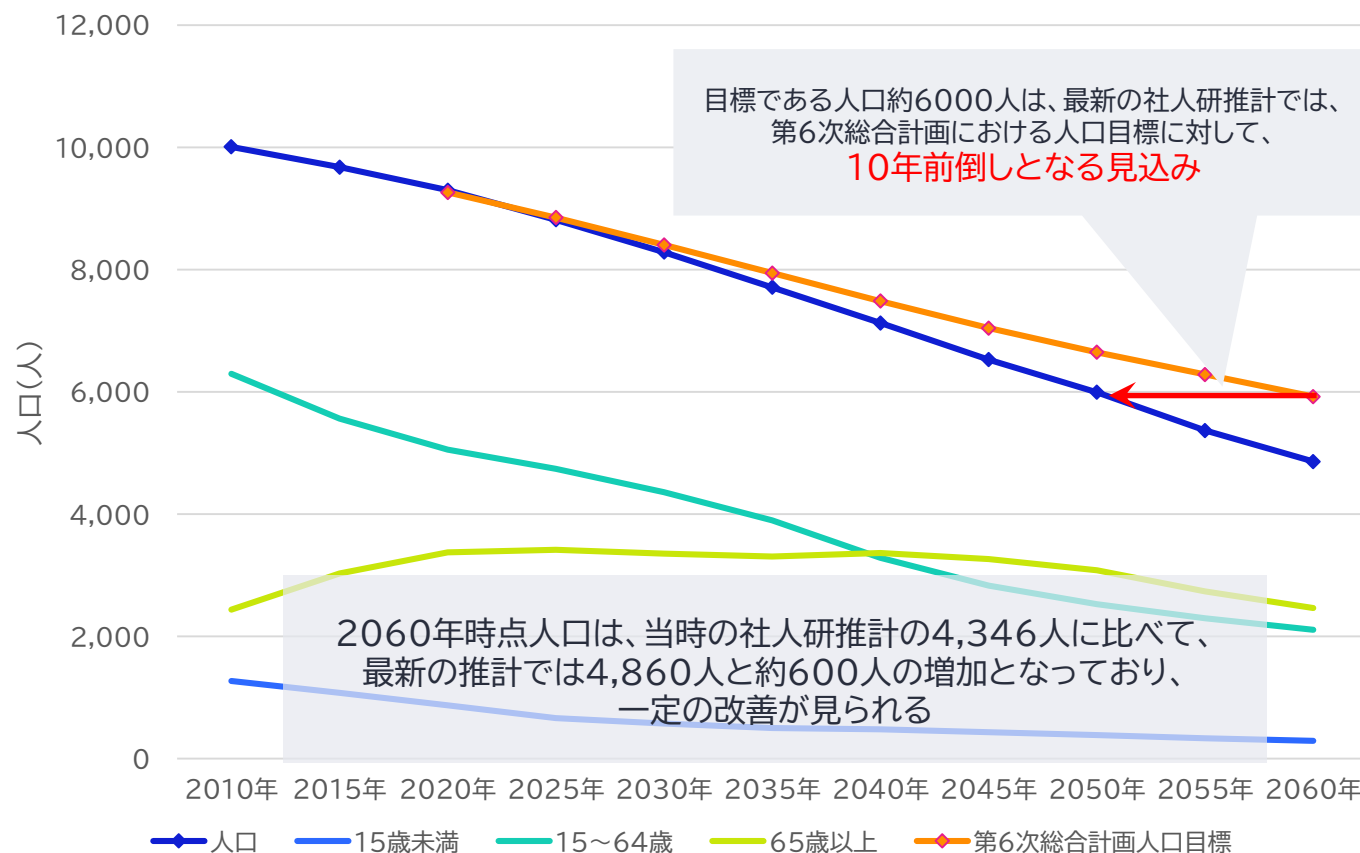
第6次総合計画では2060年に約6,000人を目標としているが、最新の社人研推計では、2050年に約6,000人と見込まれており、これまでの取組を踏まえても10年前倒しとなる見込み。

第6次総合計画(後期)における人口目標



2060年(令和42年)で約6,000人を目標

最新の社人研推計と現目標の比較



2-4. 人口推計の算出条件について

Point

第6次総合計画の人口ビジョン策定時の見通しに対して、社人研における人口推計の結果や、足元の出生率、転入・転出の状況を踏まえ、第7次総合計画における人口見通しの条件を以下のように定めた。

第6次総合計画における
人口ビジョンの状況社人研推計(2024)における
変化の見通し第7次総合計画における
人口推計の算出条件

出生率

- ✓ 人口規模を維持するための水準である2.07を採用することを当初検討
- ✓ ただ、出生状況を踏まえ、当時の神奈川県における希望出生率である1.80を目標とすることに下方修正し、決定

- ✓ 出生率は低下しつつあったものの、2025年の0.99で底打ちと予測
- ✓ 2050年には1.03となるなど、2030年以降は微増となる見通しが示されている

- ✓ 全国的な出生率の低下は進展しており、中井町でも同様に低下の傾向にある
- ✓ 社人研推計よりも高い水準であるものの、現在の神奈川県の希望出生率は1.18であり、この水準に達することを目指す

転入・転出

- ✓ 一層の高齢化の進展が予測されていたことから、若年層を中心とした転出抑制及び転入増加に取り組むこととして、推計を実施

- ✓ 男女ともに20代や40代などは転出超過が継続するものと見込まれている
- ✓ ただし、町全体としては転入超過の見通しであり、最も多い時には年間で約20人の転入超過となる予測となっている

- ✓ 直近3年では転入超過の状況にあり、平均43.7人/年の増加の実績
- ✓ 社人研推計で最も転入が多い期間で年間約20人の増が予想されていることから、この水準に達するよう社人研推計に年間14人増(最大で34人/年の増)を目指す

人口全体

- ✓ 上記の推計条件等を踏まえて、2060年時点で約6,000人の人口規模確保を目指すこととした

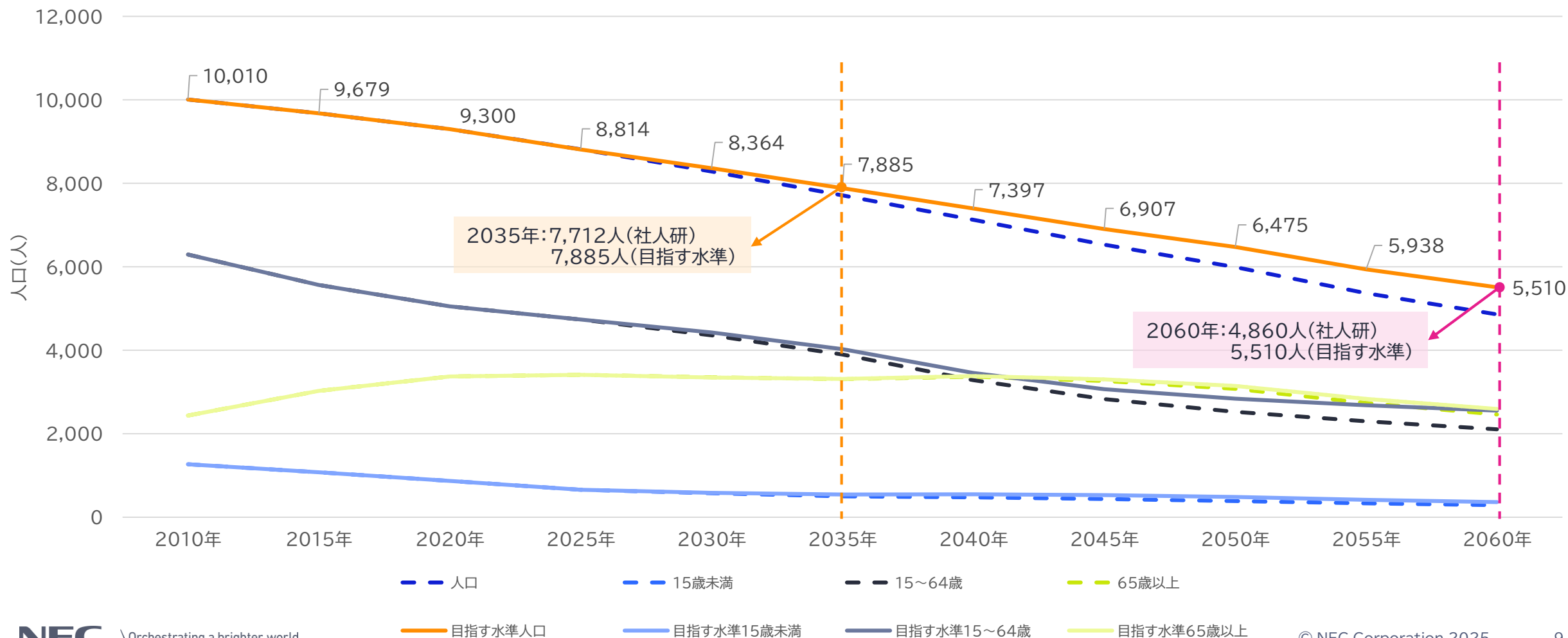
- ✓ 2050年時点での人口規模は5,995人と予想されており、これを延長推計した結果、2060年には4,860人となる見通し

- ✓ 上記の推計条件等を踏まえて、推計を実施
- ✓ なお、生残率は社人研推計データを採用する

2-5. 目指す人口規模について

Point

第7次中井町総合計画の着実な実施を通じて、町民が幸福を実感できるまちを実現することで、出生や転入の増加による社会増となり、将来的に以下の人口規模となることを目指して取組を推進する。



3-1. 基本計画の体系案

将来像

町民が幸福を実感できるまち なかい ～里都まちで「よく生きる」～

方向性1

《よく暮らす》

未来に引き継ぐ自然・環境、安心・安全

- 1-1 里山の自然との共生による自然環境の確保 — ①里山環境の保全 ②地球温暖化対策
- 1-2 街並みの整備で安全・快適な暮らし — ①防犯体制・交通安全の充実
- 1-3 防災強化を通じた安全安心なまちづくり — ①防災対策・消防体制の充実

方向性2

《よく働く》

活力ある地域経済・まちづくり

- 2-1 インフラ基盤整備を通じた地域経済の充実 — ①生活・都市基盤の整備 ②持続可能な農業の振興 ③土地の有効活用
- 2-2 地域産業の振興を通じた元気で活力あるまちづくり — ①地域の活力となる商工業の振興 ②地域の魅力づくりと観光の振興
- 2-3 安心した暮らしを支える住環境の実現 — ①生活環境の向上 ②住環境の向上
- 2-4 豊かな生活環境の基盤となる公共交通の充実 — ①公共交通の充実
- 2-5 移住定住の促進による地域活力の維持・発展 — ①移住定住の推進

方向性3

《よく学ぶ》

自分らしくあるための学びと自己実現

- 3-1 未来を担う人材の育成に向けた教育の推進 — ①子どもの教育環境の充実
- 3-2 生活を豊かにする生涯学習の推進 — ①生涯学習の推進 ②生涯スポーツの推進
- 3-3 地域の文化や歴史を通じたつながりの醸成 — ①地域文化の保存と振興

方向性4

《よい心身》

心と身体の健康を育み守り合う

- 4-1 心身の健康づくりによる豊かな暮らし — ①心身の健康づくりの推進 ②高齢者福祉の充実
- 4-2 地域で支える安心した子育て環境の整備 — ①子育て・子育て支援の充実
- 4-3 いつまでも自分らしく暮らせる医療環境の充実 — ①地域医療環境の充実

方向性5

《よい繋がり》

緩やかな人のつながり、地域のつながり

- 5-1 地域のつながりを強化する自治機能の充実 — ①地域の自治機能の充実
- 5-2 地域福祉の充実による地域の支え合い — ①地域福祉の充実 ②障がい福祉の充実
- 5-3 多様性を尊重する共生社会の実現 — ①共生社会の推進
- 5-4 交流拠点の維持・整備による地域の繋がり — ①つながりを生み出す交流の促進

方向性6

《よい行政》

町民の「よく生きる」を支える町行政

- 6-1 行政DXの推進で使いやすい行政サービス — ①町民サービスの質の向上 ②情報発信・シティプロモーションの充実
- 6-2 まちを支える魅力ある行政組織の実現 — ①行政事務・公共施設の効率化 ②職員のWell-Beingの向上
- 6-3 適切な行政資源・財産の運用管理 — ①行財政運営の最適化

まちづくりを進めるための基本的な考え方

- ① 町民の一人ひとりが主役
- ② 多様性を尊重
- ③ 次世代につなぐ

3-2.基本計画の構成案と今後の作業

【施策ごとの構成案】

方向性1【よく暮らす】 未来に引き継ぐ自然・環境、安心・安全
分野1 里山の自然との共生による自然環境の確保

里山の自然との共生を実現し、山林や農地、地下水の保全に向けた取組や再生可能エネルギーの普及による地球温暖化対策などを通じて、中井町の豊かな自然環境を確保する。

施策1 ●●●●(エネルギー対策など)

現状と課題	施策実施方針	主な事業
あああああ	あああああ	あああああ
あああああ	あああああ	あああああ

施策2 ●●●●(環境教育、自然環境保全対策など)

現状と課題	施策実施方針	主な事業
あああああ	あああああ	あああああ
あああああ	あああああ	あああああ

事務局にて原案を作成の上、担当課において作成

事務局にて原案を作成の上、担当課において作成

幸福なまちづくりを進めるために ※町民・事業者に期待することを記載



大分類ごとに町民アンケートにより収集するウェルビーイング指標及び政策評価指標KPIを設定。

アンケートにより取得する指標については、8月以降にアンケート実施
※アンケート案は3-4に掲載

施策目標

指標	現状値(R7)	目標値(R12)
あああ(WB指標)	●●	●●
あああ(政策指標)	●●	●●

関連する個別計画

- ✓ ●●計画
- ✓ ●●計画

担当課において、各施策に関する個別計画を記載

- ※前回提示案からの変更点は以下
- ・施策実施方針の横に該当する「主な事業」を追加
 - ・施策目標は、町民意見に関するモニタリング指標のみを設定
 - ・施策に関連する個別計画の記載欄を追加

3-3. 大分類に位置づける主な事業等①

Point

方向性1 《よく暮らす》 未来に引き継ぐ自然・環境、安心・安全
KPI: 中井町は暮らしやすい生活環境であると感じている

方向性	政策分野	大分類	施策	KPI案		位置づける主な施策 (各課ヒア・予算事業の 割り振りより抽出)	概要	関係課
				ウェルビーイング指標	施策指標			
方向性1	自然・環境	1-1 里山の自然との共生による自然環境の確保	里山環境の保全	中井町の文化や自然、暮らしに愛着を感じる	水と緑などの豊かな自然景観・資源等、環境保護に取り組む	・生態系調査 ・山林等保全(林業総務) ・地下水保全 ・クリーンタウン運動 ・耕作放棄地・山林の対策 ・鳥獣被害対策 ・敵島湿生公園管理	里山の自然との共生を実現し、山林や農地、地下水の保全に向けた取組や再生可能エネルギーの普及による地球温暖化対策などを通じて、中井町の豊かな自然環境を確保する。	産業環境課 まち整備課
			地球温暖化対策		温室効果ガスの削減など、脱炭素に向けた環境負荷軽減に取り組む	・再エネ普及促進 ・環境基本計画の推進 ・地球温暖化対策実行計画の推進		
	防災・防犯	1-2 街並みの整備で安全・快適な暮らし	防犯体制・交通安全の充実	住まいは快適で、安全・安心であると感じている	防犯対策を整え、安心して暮らすことができる環境を整備する	・防犯対策 ・交通安全・指導 ・不法投棄パトロール	子どもから高齢者まで、誰もが安心して暮らすことができる街並みの整備や不法投棄の対策、防犯対策などを実施する。	産業環境課 地域防災課
		1-3 防災強化を通じた安全安心なまちづくり	防災対策・消防体制の充実	住まいは快適で、安全・安心であると感じている	災害に強いまちづくりに取り組む	・消防体制の充実 ・防災対策 ・ボランティア団体の活動支援 ・急傾斜対策	近年増加する自然災害に対して、地域で支え合うための防災訓練や地域ボランティアの育成、消防・防災体制の確保を行い、安全安心なまちづくりを進める。	地域防災課 まち整備課

3-3. 各分類に位置づける主な事業等②

Point

方向性2 《よく働く》 活力ある地域経済・まちづくり

KPI:生活の中で好きなことをしたり、欲しいものを買う経済的なゆとりがある

方向性	政策分野	大分類	施策	KPI案		位置づける主な施策 (各課ヒア・予算事業の 割り振りより抽出)	概要	関係課
				ウェルビーイング指標	施策指標			
方向性2	産業・観光 都市・住宅	2-1 インフラ基盤整備 を通じた地域経済の充 実	生活・都市基盤の整備	日常生活に必要な収入や 資金が得られている	道路や上下水道などの都市 インフラ整備に取り組む	・道路整備 ・農道整備 ・橋梁・河川維持整備 ・上下水道の整備・保守・アセットマネ ジメント	元気で活力のあるまちづくりに向けて、企業 立地に関する支援や市街化整備、農業・畜産 業の振興、道路や上下水道などのインフラの 整備を行い、地域経済の活性化に取り組む。	まち整備課 産業環境課 上下水道課
			土地の有効利用		地域経済の活性化のため の土地の有効利用に取り組 む	・都市計画 ・地籍調査		
			持続可能な農業の振興		地域の農業の活性化に取り組 む	・農業振興		
	産業・観光	2-2 地域産業の振興 を通じた元気で活力あ るまちづくり	地域の活力となる商工 業の振興	職場・学校は、自分のやり たいことや目標を実現で きるところである	新たなチャレンジが生まれ、 元気で活力があるまちづく りに取り組む	・企業誘致 ・商工振興 ・地域通貨事業 ・ふるさと納税	地域のにぎわいを創出するため、地域の人々 による新たなチャレンジに対する起業支援や 中井町の里都まちブランドの価値向上、地域 商業の活性化に向けた取組を行う。	まち整備課 産業環境課
			地域の魅力づくりと観光 の振興		地域の魅力向上に向けて取 り組む	・里都まちブランド事業 ・観光振興		

3-3. 各分類に位置づける主な事業等③

Point

方向性2 《よく働く》 活力ある地域経済・まちづくり

KPI:生活の中で好きなことをしたり、欲しいものを買う経済的なゆとりがある

方向性	政策分野	大分類	施策	KPI案		位置づける主な施策 (各課ヒア・予算事業の 割り振りより抽出)	概要	関係課
				ウェルビーイング指標	施策指標			
方向性2	都市・住宅	2-3 安心した暮らしを支える住環境の実現	生活環境の向上	住まいは快適で、安全・安心であると感じている	まちなかや公園などを整備し、安心した暮らしを送ることができるよう取り組む	・環境衛生 ・じん芥処理・ごみ処理 ・中央公園・児童公園・境グリーンテックパーク管理 ・火葬費補助	誰もが安心して中井町で暮らすことができるよう、住宅の耐震診断などの住環境整備に関する支援や防災拠点となる公園の適切な管理などを行う。	税務町民課 まち整備課 産業環境課 福祉課
			住環境の向上		安心した住環境の整備に取り組む	・住宅施策 ・町営住宅の管理		
	地域交通	2-4 豊かな生活環境の基盤となる公共交通の充実	公共交通の充実	趣味や学びなど好きなことをしたり、自分自身をケアするための時間を持つことができる	生活環境の基盤となる公共交通の充実に取り組む	・公共交通利用促進 ・交通対策	地域生活の基盤となる公共交通について、誰もが中井町で暮らしやすい生活を送ることができるよう、地域公共交通の維持・整備を行う。	企画課
	移住・定住	2-5 移住定住の促進による地域活力の維持・発展	移住定住の促進	中井町は暮らしやすい生活環境であると感じている	暮らしやすく、知人に勧めたい町となるよう地域の発展に取り組む	・空き家対策 ・定住促進	将来にわたり活力あるまちを維持するため、選ばれる町となるための地域のプロモーションや空き家・空き地対策を実施し、移住・定住を促進する。	企画課

3-3. 各分類に位置づける主な事業等④

Point

方向性3 《よく学ぶ》自分らしくあるための学びと自己実現
KPI: 中井町の人と良い関係が築けていると感じる

方向性	政策分野	大分類	施策	KPI案		位置づける主な施策 (各課ヒア・予算事業の 割り振りより抽出)	概要	関係課
				ウェルビーイング指標	施策指標			
方向性3	教育	3-1 未来を担う人材の育成に向けた教育の推進	子どもの教育環境の充実	職場・学校は、自分のやりたいことや目標を実現できるところである	子どもの健やかな心身の育成、生きる力を育む良好な教育環境を整備する	・学校教育 ・学校安全対策 ・学校の在り方検討 ・学校給食事業 ・学校施設運営・管理	未来の地域を担う人材の育成のため、小中学校の適切な施設整備や安全対策や中井町らしい教育プログラムの実施などを実施する。	教育課
	生涯学習・スポーツ	3-2 生活を豊かにする生涯学習の推進	生涯学習の推進	中井町には、楽しく明るい気持ちになることができる場所や機会がある	誰もが学びたいことを学べる機会を作る	・生涯学習推進 ・読書活動推進 ・青少年活動 ・公民館運営・管理	人生100年時代と呼ばれる中、子どもから高齢者まで誰もが学びを通じて豊かな生活を送ることができるよう、生涯学習の指導者育成やスポーツなどの地域活動を支援する。	生涯学習課 井ノ口公民館
			生涯スポーツの推進		誰もがスポーツに取り組める機会を作る	・スポーツ振興		
	文化	3-3 地域の文化や歴史を通じたつながりの醸成	地域文化の保存と振興	中井町の文化や自然、暮らしに愛着を感じる	町民が中井町の歴史や地域文化に誇りを持てるよう取り組む	・文化財保護 ・文化振興 ・サークル活動支援(文化団体登録) ・郷土資料管理	中井町の文化や歴史を知ることによって愛着のある地域を醸成するため、文化財の保護や郷土資料館の管理、町民の文化活動の支援などを実施する。	生涯学習課 井ノ口公民館

3-3. 各分類に位置づける主な事業等⑤

Point

方向性4 《よい心身》心と身体の健康を育み守り合う

KPI: ①私は、身体的に健康な状態であると感じている、②私は、精神的に健康な状態であると感じている

方向性	政策分野	大分類	施策	KPI案		位置づける主な施策 (各課ヒア・予算事業の 割り振りより抽出)	概要	関係課
				ウェルビーイング指標	施策指標			
方向性4	健康・福祉	4-1 心身の健康づくりによる豊かな暮らし	心身の健康づくりの推進	趣味や学びなど好きなことをしたり、自分自身をケアするための時間を持つことができる	心身ともに豊かな暮らしができる地域づくりを進める	・健康増進事業 ・健康診査(がん検診等を含む) ・健康プラン推進 ・保健福祉センター施設運営・管理	心身の健康づくりを通じた健康なまちづくりを進めるため、高齢者等に対するフレイル予防や健康診査の促進、健康福祉施設の運営、高齢者の見守りなどの支援を実施する。	健康課 福祉課
			高齢者福祉の充実		高齢者になっても健康で豊かな暮らしができる地域づくりを進める	・老人福祉 ・介護予防、高齢者生活の支援 ・敬老事業		
	子ども・子育て	4-2 地域で支える安心した子育て環境の整備	子育て・子育て支援の充実	日常の主な活動(仕事・学業・家事・社会活動・余暇活動など)の調和がとれていると感じている	安心して子どもを産み育てられ、子育てがしやすい環境を整備する	・保育所運営 ・放課後児童健全育成 ・要保護児童対策 ・ひとり親家庭支援 ・母子保健 ・こども家庭センターの運営 ・妊娠・出産支援事業 ・なかいこども園運営・管理 ・子育て支援センター「ひまわり」・ファミリーサポートセンター運営・管理 ・少子化対策	子育て世代に選ばれるまちを実現するため、出産や小児医療などの充実を図るとともに、ネウボラや親子の居場所づくりなどの子育て環境の構築を行い、地域全体での子育て支援環境を整備する。	健康課 福祉課 なかいこども園
	医療	4-3 いつまでも自分らしく暮らせる医療環境の充実	地域医療環境の充実	多少の問題や課題があっても、乗り越えられると思う	必要な医療を適切に受けられ、病気の予防や健康づくりに関する相談・指導を受けることができる環境を整備する	・後期高齢者医療制度 ・予防接種 ・小児医療 ・近隣医療機関連携 ・国民健康保険	中井町で暮らす誰もがいつまでも自分らしく暮らすことができるよう、地域医療機関との連携を通じて、小児・高齢者医療の充実を図る。	健康課 福祉課 税務町民課

3-3. 各分類に位置づける主な事業等⑥

Point

方向性5 《よい繋がり》 緩やかな人の繋がり、地域の繋がり
KPI: 現在、自分が置かれている立場・地位に満足している

方向性	政策分野	大分類	施策	KPI案		位置づける主な施策 (各課ヒア・予算事業の 割り振りより抽出)	備考	関係課
				ウェルビーイング指標	施策指標			
方向性5	自治・連携	5-1 地域のつながりを強化する自治機能の充実	地域の自治機能の充実	中井町の人は困ったときに助けてくれると感じる	自治会や地域行事などへの町民参加が促進される自治機能の充実を図る	・自治会活動の支援 ・地域協働の推進	日常生活や災害時など、地域コミュニティの維持・確保が重要であることから、自治会活動や地域事業に関する支援を通じ、地域のつながりの強化を図る。	地域防災課
		5-2 地域福祉の充実による地域の支え合い	地域福祉の充実	中井町の人と良い関係が築けていると感じる	住民同士の支え合いなどの地域の関係性が生まれるよう取り組む	・民生委員・児童委員の活動支援 ・社会福祉協議会の運営支援 ・コミュニティセンターの管理 ・地域集会施設の管理 ・遺族会・戦没者追悼	高齢化社会において、近隣住民との支え合いによる福祉の充実を図るため、地域コミュニティによる福祉環境の整備や地域支援ボランティア活動の支援などを行う。	福祉課 生涯学習課
			障がい福祉の充実		障がいなどを持っている人も平等に暮らすことができるよう取り組む	・障がい者福祉 ・自立支援 ・地域生活支援		
	多様性	5-3 多様性を尊重する共生社会の実現	共生社会の推進	ありのまま、等身大の自分でいられる	多様な意見や考え方を理解し受け入れられる社会の実現に取り組む	・男女共同参画 ・多文化共生 ・人権普及啓発	外国人居住者の増加など、住民の多様性が進展する中、地域の活力を維持し、理解し合う環境を構築するため、外国人に対する日本語教室の実施や多文化共生に関する支援を実施する。また、誰もが活躍できる地域を実現するため、男女共同参画支援や人権普及啓発などの事業を実施する。	地域防災課 福祉課 教育課 生涯学習課
	交流	5-4 交流拠点の維持・整備による地域の繋がり	つながりを生み出す交流の促進	中井町には、楽しく明るい気持ちになることができる場所や機会がある	地域住民のつながりを生み出すような誇りに思える場所を作る	・比奈窪56プラン ・生涯学習施設建設事業 ・里都まち交流拠点の運営・管理	中井町で暮らす人々が楽しく明るい気持ちとなれる場所・空間が重要であることから、里都まち交流拠点の適切な維持・運営を行うとともに、地域の中核となる生涯学習施設の整備に取り組み、地域のつながりを醸成する。	産業環境課 生涯学習課 総務課 まち整備課 企画課

3-3. 各分類に位置づける主な事業等⑦

Point

方向性6 《よい行政》 町民の「よく生きる」を支える町行政
KPI: 中井町では、安心感、信頼感のある行政サービスを受けられる

方向性	政策分野	大分類	施策	KPI案		位置づける主な施策 (各課ヒア・予算事業の 割り振りより抽出)	概要	関係課
				ウェルビーイング指標	施策指標			
方向性6	行政におけるDXの推進	6-1 行政DXの推進で使いやすい行政サービス	町民サービスの質の向上	中井町の人は困ったときに助けてくれると感じる	安心感、信頼感のある行政サービスを行う	・書かない窓口 ・オンライン申請 ・電子契約 ・コンビニ交付、キャッシュレスでの税納付 ・マイナンバーカードの普及 ・議会のDX化	地域生活を支える行政サービスを誰もが適切に受け取ることができるよう、デジタル技術の進展を踏まえた行政DXの推進を図るため、行政に対する申請等の手続きのデジタル化に取り組む。	総務課 会計課 企画課 税務町民課 地域防災課 議会事務局 上下水道課
			情報発信・シティプロモーションの充実		開かれた町政の推進を図る	・議会広報 ・広報公聴 ・シティプロモーション		
		6-2 まちを支える魅力ある行政組織の実現	行政事務・公共施設の効率化	中井町の人は、あなたの意見や考え方を理解し受け入れてくれる	行政事務や公共施設の効率化へ取り組む	・文書決裁の効率化、業務システムの導入 ・デジタル人材の育成・採用 ・例規整備 ・庁舎管理 ・統計のとりまとめ ・行政評価	住民に信頼され、魅力ある行政組織を実現するため、デジタル技術の導入等を通じた行政事務の効率化や行政職員の能力向上に向けた研修等による人材育成に取り組む。	総務課 企画課 地域防災課
			職員のWell-Beingの向上		地域のために生き生きと働く中井町役場の職員となる	・人事管理・評価 ・職員人材育成 ・執務環境の整備		
	行財政の効率化	6-3 適切な行政資源・財産の運用管理	行財政運営の最適化	中井町は暮らしやすい生活環境であると感じている	地域社会の発展に向けて適切な行財政の管理を行う	・町有施設等の運営・管理 ・税金などの歳入管理 ・財政運営 ・広域行政	行政が保有する施設などは地域にとって必要不可欠なものであり、人口減少等を想定しつつ、適切な管理・運営を行う必要があることから、中長期の見通しを踏まえた、適切な行財政の実現に向けた施設等の資産・財産の運用管理を実施する。	総務課 会計課 企画課 税務町民課

3-4. 指標モニタリングアンケート案

Point

今後、それぞれの施策に対して町民のWell-Being等の観点から指標を設定し、継続的にモニタリングしていく予定であり、将来像の決定や基本計画体系案の決定を踏まえ、再度町民アンケートを実施する。

アンケート概要

第7次中井町総合計画策定後の定期的な施策評価に活用するため、町民向けのアンケートを実施する。本アンケートは今後も継続的・定期的に実施する計画であることから、コスト・事務負担を軽減する観点からWebアンケート形式のみでの実施とする。

実施期間:2025年8月1日(金)～8月22日(金)

対 象 者:町民(中学生以上の町内在住者、町内就労者)自治会加盟世帯、SNS発信
(LINE、Facebook、X)、中井町職員、町内企業、小中学校

配布方法:自治会加入世帯への依頼チラシの全戸配布、町内公共施設での配架、町HP・
SNSでの発信

方法:Web回答方式



対象は
中学生以上の
町内在住、在勤者

「なかいの幸福度」に関するアンケート調査

WEB アンケート ご協力 の お 願 い

皆さんの声をお聞かせください



町民が幸福を感じることができる中井町を目指したまちづくりを
考えていくにあたって、町民の皆さんにとっての幸せや町への想いを伺います。
いただいた声は第7次中井町総合計画等を策定に向けた
基礎情報として活用いたします。
調査へのご協力お願いいたします。
より多くのご意見を参考にしたいので、ご家庭の一人一人からご回答ください。

QRコードをスマホで読み取るか、URLを入力し、アクセスしてください

日本語版アンケート English Version Survey



<https://forms.office.com/r/zJ1ddCQ5Pe> <https://forms.office.com/r/00nFBWKVRT>

受付期間 : 2025年8月1日(金)～8月22日(金)

【問い合わせ先】 中井町役場企画課 TEL. 0465-81-1112
kikaku@town.nakai.kanagawa.jp

※ 今回のアンケート調査は、第七次中井町総合計画を策定する際の基礎情報として活用します。
※ 本アンケートは、昨年度8月・10月に実施した調査とは別調査です。昨年度回答された方も再度回答ください。
※ 回答いただいた内容はすべて統計的に処理し、個人特定することはありません。
※ アンケート結果を調査目的以外に使用することはありません。
※ 「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

3-4. 指標モニタリングアンケート案

設問	質問形式	必須項目	選択肢	
年代	単一選択	○	年齢(満年齢)をお答えください	1. 15歳未満 2. 15～17歳 3. 18、19歳 4. 20～24歳 5. 25～29歳 6. 30～34歳 7. 35～39歳 8. 40～44歳 9. 45～49歳 10. 50～54歳 11. 55～59歳 12. 60～64歳 13. 65～69歳 14. 70～74歳 15. 75～79歳 16. 80歳以上
性別	単一選択	○	性別をお答えください	1. 男性 2. 女性 3. 回答しない
居住地	単一選択	○	現在お住いの場所をお答えください	1. 中村上地区(比奈窪、松本下、松本上、岩倉、雑色、鴨沢、古怒田) 2. 中村下地区(半分形、大久保、遠藤、五所宮、北田、久所、藤沢) 3. 境地区(境原、本境、境別所) 4. 井ノ口上地区(宮向、宮前、宮上、宮原、葛川、砂口、遠藤原) 5. 井ノ口下地区(下井ノ口、北窪、五分一) 6. その他・わからない 7. 中井町外
出身地	単一選択		出身地をお答えください	1. 中井町 2. 中井町外
居住年数	単一選択	○	中井町での居住年数をお答えください	1. 5年未満 2. 5～10年未満 3. 10～20年未満 4. 20～30年未満 5. 30年以上 6. 中井町に住んだことはない
居住環境	単一選択		住居の状況について教えてください。	1. 戸建て(持家) 2. 集合住宅(持家) 3. 戸建て(借家) 5. 集合住宅(借家) 6. 寮・社宅 7. その他
通勤・通学	単一選択		通勤または通学先の場所をお答えください	1. 中井町 2. 中井町外 3. 通勤・通学はしていない
結婚の有無	単一選択		現在結婚していらっしゃいますか	1. 結婚している 2. 結婚していたが、死別・離別した 3. 結婚していない 4. 回答しない
子供の有無	単一選択		お子さんはいらっしゃいますか(成人しているお子さんや別居しているお子さんも含めます)	1. いる 2. いない 3. 回答しない
子供の人数	数値回答		年代毎の人数を教えてください	0歳～小学校入学前 : 0人、1人、2人、3人以上 小学生 : 0人、1人、2人、3人以上 中学生 : 0人、1人、2人、3人以上 15歳(中学生除く)～18歳未満 : 0人、1人、2人、3人以上 18歳以上 : 0人、1人、2人、3人以上
同居家族の有無	単一選択		同居されている方はいますか？	1. いる 2. いない(一人暮らし) 3. 回答しない
同居家族の構成	複数選択		いる場合は同居されている方の構成を教えてください。	親、兄弟姉妹、祖父母、配偶者(事実婚含む)、子、孫、その他
職業	単一選択		あなたの主なご職業を1つ選択してください	1. 自営業 2. 会社・団体等の役員 3. 正規従業員・職員 4. パート・アルバイト、契約・派遣社員 5. 学生・生徒 6. 主夫または主婦 7. 無職 8. 回答しない
職業分野	単一選択		1～4の回答の方→あなたの職業分野を一つ選択してください	1. 農林漁業 2. 鉱業、採石業、砂利採取業 3. 建設業 4. 製造業 5. 電気・ガス・熱供給・水道業 6. 情報通信業 7. 運輸業・郵便業 8. 卸売業・小売業 9. 金融業・保険業 10. 不動産業・物品賃貸業 11. 学術研究、専門・技術サービス業 12. 宿泊業、飲食サービス業 13. 生活関連サービス業、娯楽業 14. 教育、学習支援業 15. 医療、福祉 16. その他のサービス業 17. 公務 18. その他

3. 施策体系案

3-4. 指標モニタリングアンケート案

指標		形式	設問
Well-Being 実感指標	幸福実感	単一選択 (11段階)	あなたにとって、最も良い生活であると思う状態を「10」、最も悪い生活であると思う状態を「0」として、「10」～「0」の 11 段階で表現すると、現在、あなた自身は、どの程度の状態であると感じていますか。あてはまる段階を選んでください。
			前問について、5年前はどういう状態でしたか？あてはまる段階を選んでください。
			また、前問について、あなたの想像では、5年後どういう状態になっていると思いますか。あてはまる段階を選んでください。
		自由回答	最近幸せだと感じたことはどのようなことですか？
	心身の健康	単一選択 (5段階)	私は、精神的に健康な状態であると感じている
			私は、身体的に健康な状態であると感じている
	経済的な状況		日常生活に必要な収入や資金が得られている
			生活の中で好きなことをしたり、欲しいものを買う経済的なゆとりがある
	住まい・生活の満足		日常の主な活動(仕事・学業・家事・社会活動・余暇活動など)の調和がとれていると感じている
			住まいは快適で、安全・安心であると感じている
			中井町は暮らしやすい生活環境であると感じている
	安心・安らぎ		日々の生活の中で、居場所(居心地がいいと感じる場所、心を休められる環境)があると感じる
			現在、自分が置かれている立場・地位に満足している
	私時間の充実		ありのまま、等身大の自分でいられる
			趣味や学びなど好きなことをしたり、自分自身をケアするための時間を持つことができる
			何かに没頭したり、夢中になって取り組むようなことがある
	生きがい・挑戦		自分が普段取り組んでいることに、やりがいや充実感を感じている
			多少の問題や課題があっても、乗り越えられると思う
			新しいことにチャレンジしたり、夢や目標に向かって努力をしている
	寛容性・思いやり		私は、他の人のさまざまな価値観や意見を尊重している
			周りの人を喜ばせたい、尽くしたいと思う
	家族との関係		家族と良い関係が築けていると感じる
			家族は、困ったときに力になってくれると感じている
			家族は、あなたの意見や考え方を理解し受け入れてくれている

指標	形式	設問
Well-Being実感指標	友人との関係	友人と良い関係が築けていると感じる
		友人は、困ったときに力になってくれると感じている
		友人と一緒にいることで、楽しく明るい気持ちになることが多くある
	職場との関係	職場・学校の人たちと良い関係が築けていると感じる
		職場・学校に愛着を感じている
		職場・学校は、自分のやりたいことや目標を実現できるところである
	地域との関係	中井町の人と良い関係が築けていると感じる
		中井町の人は困ったときに助けてくれると感じている
		中井町には、楽しく明るい気持ちになることができる場所や機会がある
		中井町の人は、あなたの意見や考え方を理解し受け入れてくれる
		中井町の文化や自然、暮らしに愛着を感じている
施策領域実感指標	自然環境	中井町では、水と緑などの豊かな自然景観・資源等、環境保護への取組が行われていると感じる
		中井町は、温室効果ガスの削減など、脱炭素に向けた環境負荷軽減に関する取組が行われていると感じる
	防犯・防災	中井町は、防犯対策が整っており、安心して暮らすことができる
		中井町は、災害に強いと感じる
	産業・観光	中井町は、道路や上下水道などの都市インフラの整備が十分だと感じる
		中井町は、地域経済活性化に向けた土地の有効活用が行われていると感じる
		中井町は、地域の農業が元気で活力があると感じる
		中井町のまちづくりは、新たなチャレンジが生まれ、元気で活力があると感じる
		中井町では、町の魅力向上に向けた取組が行われていると感じる
		中井町では、まちなかや公園などが整備され、安心した暮らしを送ることができると感じる
	都市・住宅	中井町は、安心できる住環境の整備が進んでいると感じる
		中井町は、生活環境の基盤となる公共交通が十分にありと感じる
		中井町は暮らしやすく、知人に勧めたい地域だと思う
		中井町には、子どもの健やかな心身の育成、生きる力を育む良好な教育環境が整っている
	教育・学習	中井町には、誰もが学びたいことを学べる機会がある
		中井町には、誰もがスポーツに取り組める機会がある
		中井町の歴史や地域文化に誇りを持っている
		中井町は、心身ともに豊かな暮らしができる地域だと感じる
	健康・福祉	中井町は、高齢になっても健康で豊かな暮らしができる地域だと感じる
		中井町は、安心して子どもを産み育てられ、子育てがしやすい環境であると感じる
		中井町では、必要な医療を適切に受けられ、病気の予防や健康づくりに関する相談・指導を受けることができる
		中井町では、自治会や地域行事などへの町民参加が盛んだと感じる
	自治・連携	中井町では、住民同士の支え合いなどの地域の関係性が充実していると感じる
		中井町では、障がいなどを持つ人も自然体で暮らすことができる地域だと感じる
		中井町には、地域住民のつながりを生み出すような誇りに思える場所がある
		中井町では、安心感、信頼感のある行政サービスを受けられる
	行政	中井町の行政はよく情報発信を行うなど、開かれていると感じる
		中井町役場は、効率的な行政運営を行っていると感じる
		中井町役場の職員は、地域のために生き生きと働いていると感じる
		中井町は、地域社会の発展に向けて適切な行財政の管理を行っていると感じる

4-1. 総合計画概要版の構成案

Point

総合計画について、幅広く町民に周知し、理解いただけるよう概要版を作成する方針。
概要版は基本構想・基本計画の内容を踏まえつつ、広く町民に伝わるよう平易な言葉遣いなどで作成の予定。

【総合計画概要版】

全8ページ

p.1 表紙

p.2-3 将来像・方向性を含む総合計画が目指す大きな町のイメージ

p.4-5 町民アンケート結果や人口目標、世の中の課題に関する認識

p.6-7 6つの方向性の概要説明

p.8 裏表紙

4-2. 総合計画概要版の構成イメージ

P.1 表紙

目的: 計画の顔として、何の冊子か、親しみやすく印象付ける

広報資料としての役割も担うため、表紙は視認性の良いシンプルで分かりやすいレイアウト・親しみやすく明るい色使いで作成。



4-2. 総合計画概要版の構成イメージ

P.2-3 将来像・方向性を含む総合計画が目指す大きな町のイメージ

目的:住民が、未来に対してわくわくできるイメージを伝える

将来像や基本理念・スローガンを大きく記載し、理想のまちの姿のイラストや、簡単なビジョンツリーを用いて視覚的に表現。色使いは明るいトーンで統一。

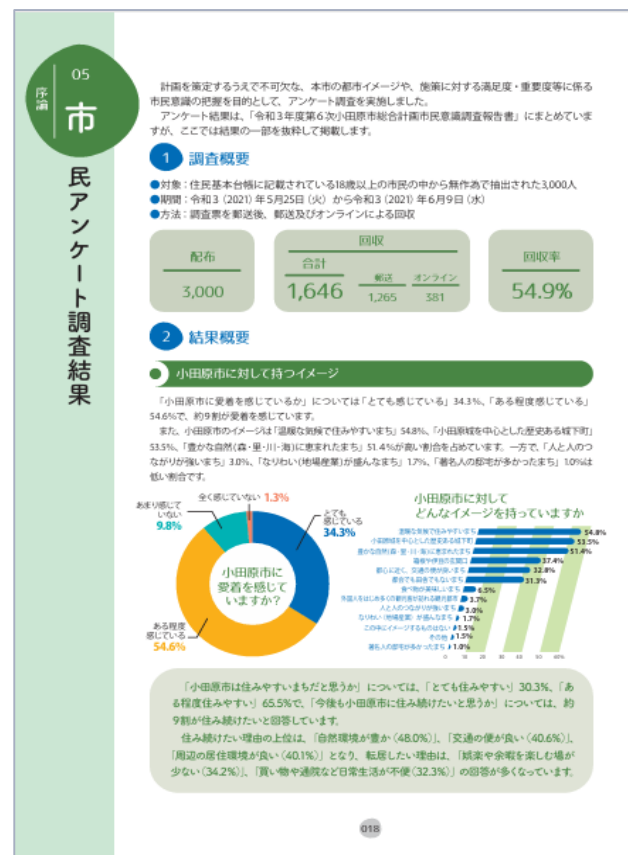


4-2. 総合計画概要版の構成イメージ

P. 4-5 町民アンケート結果や人口目標、世の中の課題に関する認識

目的: まちの現状や課題を記載することで説得力と共感と呼び

インフォグラフィック(円グラフ、棒グラフ、ピクトグラム等)を用い、アンケート結果や人口推移をビジュアル化。社会課題や地域特性はイラストや簡易マップで表現したり、ポイントは吹き出しやコラムで記載する。



4-2. 総合計画概要版の構成イメージ

目的:まちのこれからの重点方針を分かりやすく訴求

らつの方向性それぞれ、タイトル、アイコン、キャッチコピー、分かりやすい要約などを記載。

【8】政策・施策の全体像と「10の重点戦略」

目指す都市像の実現
住民の意を感しながら
いかに進むかなら
日本海都市都市

+

SDGsの達成に貢献
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

【4つの総合目標（総合計画における最上位の成果目標）】

目標	現状値	最終目標
1 社会福祉（老人と子どもの福祉）	71.4 人の経済生活	転居後の生活満足
2 生活経済の向上	1.33	1.38
3 環境保全（水・大気・土壌）	88.2%	90%
4 都市生活の向上 （都市生活の向上がもたらした 効果としてより生活の向上が 実現しているかどうかを評価）	21.8%	50%

【双方の観点から、
政策・施策を展開】

【持続可能な行政運営】

行政改革を推進し
政策・施策を展開するための土壌を強化

行政運営

行財政改革の推進
デジタル技術の活用による
行政サービスの利便性向上

財政運営

財政収支の健全化
財政関係の透明化
公共サービスの提供
長寿化

多様な主体との連携

・市民・事業者との連携
・国・県・市町村との連携
・民間・他分野との連携

10の重点戦略

総力をあけて展開する

一新潟市が分野横断的に重点推進する政策パッケージー

重点
戦略

1. 都市の発展
2. 子育て支援
3. 産業振興
4. SDGs
5. 防災・減災
6. 健康・福祉
7. 環境・エネルギー
8. 観光・文化
9. 国際交流
10. 都市生活の向上

【8つの分野の政策・施策】

【区ビジョン基本方針】 区の特徴を前面に押し出し、個性あふれる区づくりに推進

北見 上川 中川 上川 上川 上川 上川 上川 上川 上川

【戦略1】
都市機能の充実と拠点性の向上

都市の発展
都市の発展
都市の発展
都市の発展
都市の発展
都市の発展
都市の発展
都市の発展
都市の発展
都市の発展

【戦略2】
魅力と拠点性を活かした
交流人口の拡大

魅力と拠点性を活かした
交流人口の拡大
魅力と拠点性を活かした
交流人口の拡大
魅力と拠点性を活かした
交流人口の拡大
魅力と拠点性を活かした
交流人口の拡大
魅力と拠点性を活かした
交流人口の拡大

【戦略3】
新居原らしの魅力発信と
多様な交流による移住・定住の促進

新居原らしの魅力発信と
多様な交流による移住・定住の促進
新居原らしの魅力発信と
多様な交流による移住・定住の促進
新居原らしの魅力発信と
多様な交流による移住・定住の促進
新居原らしの魅力発信と
多様な交流による移住・定住の促進

【戦略4】
地域企業の経営力強化、
新たなビジネスや成長産業の
創出・育成

地域企業の経営力強化、
新たなビジネスや成長産業の
創出・育成
地域企業の経営力強化、
新たなビジネスや成長産業の
創出・育成
地域企業の経営力強化、
新たなビジネスや成長産業の
創出・育成
地域企業の経営力強化、
新たなビジネスや成長産業の
創出・育成

【戦略5】
豊かな田園風景を活かした
観光・農産物の振興

豊かな田園風景を活かした
観光・農産物の振興
豊かな田園風景を活かした
観光・農産物の振興
豊かな田園風景を活かした
観光・農産物の振興
豊かな田園風景を活かした
観光・農産物の振興
豊かな田園風景を活かした
観光・農産物の振興

【戦略6】
魅力と拠点性を活かした
交流人口の拡大

魅力と拠点性を活かした
交流人口の拡大
魅力と拠点性を活かした
交流人口の拡大
魅力と拠点性を活かした
交流人口の拡大
魅力と拠点性を活かした
交流人口の拡大
魅力と拠点性を活かした
交流人口の拡大

【戦略7】
子どもと子育てでやさしい
まちづくりと
新居原の魅力を伝える人材の育成

子どもと子育てでやさしい
まちづくりと
新居原の魅力を伝える人材の育成
子どもと子育てでやさしい
まちづくりと
新居原の魅力を伝える人材の育成
子どもと子育てでやさしい
まちづくりと
新居原の魅力を伝える人材の育成

【戦略8】
健康・福祉と生活の調和
（ワーク・ライフ・バランス）の実現

健康・福祉と生活の調和
（ワーク・ライフ・バランス）の実現
健康・福祉と生活の調和
（ワーク・ライフ・バランス）の実現
健康・福祉と生活の調和
（ワーク・ライフ・バランス）の実現
健康・福祉と生活の調和
（ワーク・ライフ・バランス）の実現
健康・福祉と生活の調和
（ワーク・ライフ・バランス）の実現

【戦略9】
防災・減災と安全・安心の実現

防災・減災と安全・安心の実現
防災・減災と安全・安心の実現
防災・減災と安全・安心の実現
防災・減災と安全・安心の実現
防災・減災と安全・安心の実現
防災・減災と安全・安心の実現
防災・減災と安全・安心の実現
防災・減災と安全・安心の実現

【戦略10】
誰もが個性と能力を発揮しながら、
心豊かに暮らせる社会の実現

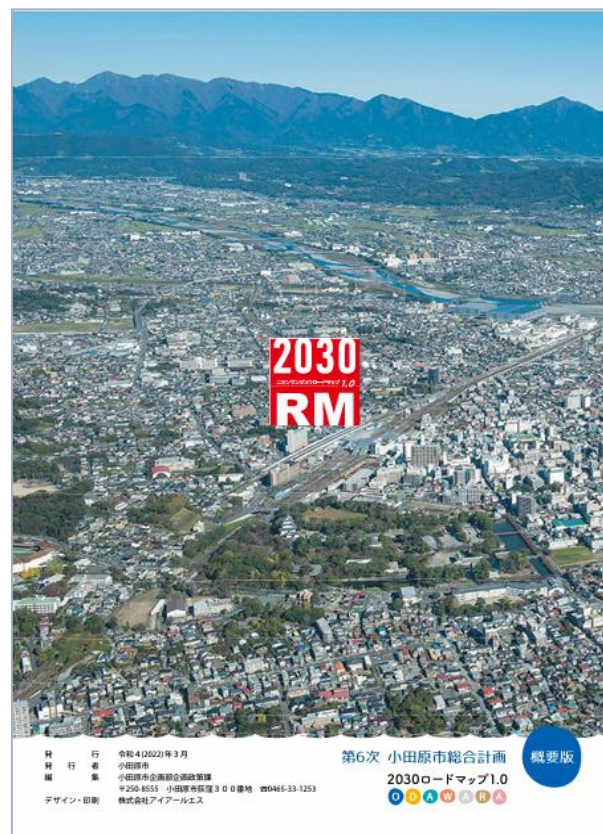
誰もが個性と能力を発揮しながら、
心豊かに暮らせる社会の実現
誰もが個性と能力を発揮しながら、
心豊かに暮らせる社会の実現
誰もが個性と能力を発揮しながら、
心豊かに暮らせる社会の実現
誰もが個性と能力を発揮しながら、
心豊かに暮らせる社会の実現
誰もが個性と能力を発揮しながら、
心豊かに暮らせる社会の実現

4-2. 総合計画概要版の構成イメージ

P. 8 裏表紙

目的: 本誌の案内、メッセージ、問い合わせ先の明示

ビジュアルは控えめに、計画名やメッセージを小さめに再掲したり、本紙に関する案内やメッセージ、問い合わせ先を記載。



5. 2025年度のスケジュール詳細について

- 審議会
- パブコメ・議会
- 企画課・NEC対応
- NEC作業
- 原課作業

Point

12月議会での基本構想及び前期基本計画の承認に向けて各作業を進める。
進捗管理の基礎となる町民アンケートを8月に実施予定。

